

特集
地方分権の主役は市町村です
考えてみよう！市町村合併

探訪する水と食の文化 ④
新しき生命が
輝く未来を呼んでくる
女川町(江島列島)

みやぎ

MIYAGI
PREFECTURE
NEWS

県政だより

7月
毎月1日発行
平成14年7月1日
第388号



防ごう食中毒6つのポイント

- 1 購入**
消費期限を確認し、新鮮なものを購入する
肉や魚はそれぞれ分けて包む
- 2 保存**
食品は帰ったらすぐに冷蔵庫、冷凍庫に入れる
肉、魚はビニール袋や容器に入れ、他の食品に肉汁などがつかないようにする
- 3 下準備**
肉や魚に使った包丁やまな板は、使用後必ず洗って熱湯をかける
包丁、まな板、ふきんなどはよく洗い、熱湯などで消毒し乾燥させる
- 4 調理**
調理する前に必ず手を洗う
十分に加熱する
調理の途中で食品を長く放置しない
- 5 食事**
食事の前は手を洗う
食品は室温に長く放置しない
- 6 残った食品**
早く冷えるように分けて保存する
時間が経ち過ぎたら思い切って捨てる

相談窓口

仙南保健所 ☎0224-53-3117
塩釜保健所 ☎022-363-5505
塩釜保健所岩沼支所 ☎0223-22-2188
塩釜保健所黒川支所 ☎022-358-1111
大崎保健所 ☎0229-91-0710

栗原保健所 ☎0228-22-2111(代)
登米保健所 ☎0220-22-6120
石巻保健所 ☎0225-95-1417
気仙沼保健所 ☎0226-22-6615
県生活衛生課 ☎022-211-2643

青葉区保健福祉センター ☎022-225-7211(代)
宮城野区保健福祉センター ☎022-291-2111(代)
若林区保健福祉センター ☎022-282-1111(代)
太白区保健福祉センター ☎022-247-1111(代)
泉区保健福祉センター ☎022-372-3111(代)
仙台市生活衛生課 ☎022-214-8205

みやぎ農漁家レストラン vol.8

慶明丸

海を眺めながら国道398号を志津川湾沿いに進んでいくと、「慶明丸」の直売所が見えてきます。ここを曲がって奥まで進んでいくと、慶明丸にたどり着きます。店先には、魚介類を探る際に使うウェットスーツなどの道具が置いてあり、海の香りが感じられます。



ご主人からひとこと

海鮮類は地元産で、野菜なども自家製です。新鮮なものをそろえるようにしているので、メニューは旬のものを選んでいきます。四季折々、さまざまなものを食べていただくことができます。仙台はもちろん、東京方面や韓国などからもお客さんがいらっしゃいますよ。



本吉郡志津川町戸倉字波伝谷57
☎0226(46)9374
営業時間 / 午前10時～午後6時
(前日までに要予約)

農漁家レストランとは、農林漁業者が経営するもので、自家の生産物や、地域の食材を生かして自ら調理し、農山漁村ならではの料理を提供するところです。

みやぎの人口	県推計人口	男	女	住民基本台帳に基づく世帯数	外国人登録人口
平成14年5月1日現在	2,367,972人	1,157,329人	1,210,643人	848,330世帯	14,875人

県推計人口 / 国勢調査人口を基礎とした総人口 世帯数は、住民基本台帳に基づく平成14年4月末現在の世帯数

発行 宮城県総務部広報課 〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目6番1号 ☎022(211)2283 印刷 仙台印刷工業団地協同組合

県政だより・毎週月曜日行われる知事記者会見がインターネットでご覧になれます

<http://www.pref.miyagi.jp/kohou/>

地方分権の主役は市町村です

考えてみよう！市町村合併

最近「市町村合併」という言葉をよく耳にします。しかし、私たちの生活には、なかなか結びつかないような感じもあります。私たちの生活の中で、市町村とはどのような役割を果たすのか。地域社会をつくるには、どのような規模がいいのか。常に時代の変化の中で、見直していく必要があるのではないのでしょうか。皆さんも、自分たちの地域の将来、より良いまちづくりのために、市町村合併について考えてみましょう。



なぜ、今市町村合併なの

市町村の合併には期限があるわけではありません。しかし、国が、自主的な市町村合併を進めるために定めた「市町村の合併の特例に関する法律」の有効期限は平成十七年三月です。

このため、この制度を活用して新しいまちづくりをしようという動きが活発になってきています。

低調な県内での取り組み

四月一日現在、全国では三千二百八十八市町村のうち約七割の市町村が協議会

求められる効率的な運営

平成十四年度末に、国と地方の長期債務残高(借入金)は六百九十三兆円にのぼり、国民一人あたり五百四十五万円をこれから返済していかなければなりません。これまでのやり方では、行政サービスが維持できなくなる可能性もあります。また、人口規模が小さい自治体は、

	【自主財源】		【依存財源】			
	地方税	その他	交付税	地方債	国庫支出金	その他
仙台市	45.9	12.2	10.4	12.1	10.7	8.7
計	58.1		41.9			
仙台市以外の市	35.8	12.1	27.8	6.3	11.2	6.8
計	47.9		52.1			
町村	22.0	12.4	41.9	8.0	9.9	5.8
計	34.4		65.6			

(単位:%)

歳入に占める自主財源・依存財源の割合(平成12年度決算)

等を設置して検討を進めているなど、合併に向けての取り組みが着々と進んでいます。

一方、県内では加美郡四町が、来年四月の合併を目指して法定協議会を設置し、住民を交えて議論しているところだ。しかし、全体的には検討が低調な状況です。協議会の設置から合併実現まで、標準的には約二年かかるといわれています。このため、法律の有効期限までの合併を実現す

(平成14年4月1日現在)	全国	東北地方	宮城県
研究会参加市町村数	2,226	220	25
参加率(%)	69.2	55.1	35.2

市町村を運営するために必要な一人あたりの経費が大きくなります。これまでは、小規模市町村の税収の少なさを、国庫支出金・地方交付税といった依存財源によってカバーしてきました。しかし、借金の増加や少子高齢化の影響等を考えると、今後補助金や交付税は減る方向になり、それも難しくなってきます。

新しいまちづくりについて県も支援します

市町村合併は、地域の将来や住民の生活に大きく関わるため、地域住民が積極的に参加し十分な検討を行った上で、合併するしないを選択していくことが大切です。四月以降、県内各市町村の合併への取り組みも活発化してきています。二十世紀の分権型社会での新しいまちづくり

るためには、今年中に組織を立ち上げて住民を交えた議論を始めないと間に合わない可能性があります。

広がる日常生活圏

現在の市町村の枠組みは、今から約五十年前の「昭和の大合併」の結果によるものです。自動車や電話が一般に使われていない時代で、その頃と比較すると、交通・通信手段の発達により、市町村の境界を実生活で感じることはほとんどないのではないのでしょうか。

一方で、ごみ処理や消防などひとつの市町村を越えて広域的に処理している業務について、県も最大限支援していきます。合併についての説明会・講演会の依頼があれば、県市町村課・気仙沼地方振興センター、各地方県事務所にご相談ください。

市町村合併をともに考える全国リレーシンポジウム 2002 in 宮城

日 平成十四年七月二十日(土)
午後一時～午後四時

場 所 サマリオン気仙沼ホテル観洋(気仙沼市港町四十九)

主催 国、県、河北新報社

内容 市町村合併に関する事例報告、パネルディスカッション

申し込みは、がきまたはFAXで郵便番号、住所・氏名・年齢・職業、電話番号を記入し、河北新報社事業部「市町村合併シンポジウム」係 〒980-0866(住所は不要)、FAX 022-211-2221(平成十四年七月十二日(金)まで)

助走

「地域おこしの新風」

「政治の世界、外務省、銀行業界、その他いろいろな分野で根本的な改革が求められている中で、最も遅れているのが宗教界です」とおっしゃるのが、浅間山近くのお寺の和尚のTさん。ある会合で話を聞きました。そもそも檀家制度がよくないとおっしゃいます。Tさんはお寺を会員制度にし、「21世紀のマルチン・ルターを目指します」と笑っていました。

その浅間山あたりの観光地に、鳥の大群が来襲しているとのこと。「閑古鳥としじゅうから」。そこで、私も含め、聴衆は大笑い。

そしてTさんは、温泉街全体をケアタウンにする構想をお持ちで、廃業した温泉旅館を宅老所に転用したのです。「極楽クラブ」というボランティア団体が、そこを運営しています。地域の高齢者のお宅に行くと、こんにちや極楽からお迎えますと声をかけると、お年寄りにギョッとされるんです。そこで聴衆はもう一度大笑い。

観光と福祉、そして宗教までもの連携というのでしょうか。Tさんは、温泉料理や駅弁に超一流の食材と料理人を使って、質の高いものを提供し、多くの観光客を集めている成功例も紹介してくれました。こちらは、観光と農業との連携です。

地域の抱える問題を、新しい発想と行動で解決していくという試みに勇気づけられます。ないもの探しては、あるもの探しをするということ。行政の関与も、たてわりではなく、関連する部局の連携作戦でいけば、全く新しい成果が飛び出してくるような気もしています。地域おこしに、新しい風が吹いています。

宮城県知事 浅野史郎

も増えていきます。さらに、ダイオキシン対策や介護保険など新たな仕事も増えていきます。このため、生活圏の拡大に合わせた地域の大きさを考えていくことが重要となってきます。

地方分権で大きくなる市町村の役割

これからのまちづくりは、全国一律ではなく、地域らしさが望まれています。そのためには、住民の声が届く、最も身近な自治体である市町村に、行政の権限や、国や県がこれまで行っていた仕事を移していく必要があります。これがいわゆる「地方分権」です。

分権が進むと、市町村が自分たちで決めて自分たちの責任で仕事を行っていくかなければなりません。

また、これまで国や県が行ってきた仕事を市町村ですることになると、小規模な町村では職員の数も限られており、今の規模のままでは大変です。五十年前に比較すると、行政の内容は専門化・高度化しています。分権型社会の担い手となる市町村への期待はますます大きくなってきています。

合併はゴールではなく新しいスタートです



加美郡四町合併協議会委員 町民部会宮崎町代表 石垣 昭夫氏

合併協議会に参加してどんな感想を持っていますか
推進協議会から参加して二年目になりました。町民が、もう決まったことだから」という感じを持っているのが気にかかります。合併後の姿が具体的にイメージできないのもひとつの原因かもしれません。若い人たちの反応はどうですか
少子化が進んで、学校が今のまま存続できるのか、合併は加美郡だけで大丈夫かなど将来に対する不安はあるようです。これから合併を検討する市町村へ何かアドバイスはありますか
短い期間で合併するためには、やるべきことがたくさんあります。行政が、町民の意見を聞き出しながら積極的に進めていくのも、ひとつの方向だと思います。四月の合併まであまり期間はありませんが、今はとにかく忙しくて夢中ですが、これから重要な案件も多くなりますので、町民部会の意向を踏まえて発言していきたいと思えます。「合併してよかった」と言われるためには、四月まで一層の努力が必要だと思います。合併は、新しいまちづくりのスタートです。

お問い合わせ先・相談窓口

みやぎ新しいまちづくり相談センター
を市町村課、気仙沼地方振興センター及び各地方県事務所を設置していますので、お気軽にご相談ください。

022(211)22209
022(211)22209
市町村課のホームページで市町村合併に関する情報がご覧になれます。
http://www.pref.miyagi.jp/sichouson/

地域別の重要と考えられる政策



地域	政策	重視度	満足度	差
栗原地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	85	50	30
	医療・保健サービス	80	50	30
	地球環境保全	80	52	28
	公害防止対策	80	54.5	25.5
	多様な職業能力開発	80	55	25
登米地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	80.5	50	30.5
	地球環境保全	80	52.5	27.5
	公害防止対策	80	59	21
	医療・保健サービス	80	60	20
	子育て支援	80	60	20
気仙沼・本吉地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	80	50	30
	地球環境保全	80	50	30
	都市の整備と再生	80	50	30
	医療・保健サービス	80	55	25
	公害防止対策	80	55	25
仙南地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	83	50	33
	地球環境保全	80	57	23
	公害防止対策	80	57	23
	循環型社会の形成	82	60	22
	医療・保健サービス	80	59	21
仙台地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	90	50	40
	地球環境保全	80	55	25
	生活の安全の確保	85	60	25
	公害防止対策	80	59	21
	医療・保健サービス	80	60	20
大崎地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	82.5	50	32.5
	地域産業の経営基盤強化	78.5	51.5	27
	公害防止対策	80	55	25
	多様な職業能力開発	75	52	23
	地球環境保全	80	58	22
石巻地域	雇用の安定と勤労者福祉の充実	89	50	39
	地球環境保全	80	55	25
	社会のバリアフリー化	75	53	22
	医療・保健サービス	80	59	21
	公害防止対策	80	59	21

第1回県民満足度調査の結果をお知らせします

今年1月から3月にわたり県民の皆さんのご協力をいただき、第1回県民満足度調査を実施しました。この調査は、昨年、本県が全国に先駆けて制定した「行政活動の評価に関する条例」に先立ち、県の政策などに対して、県民の皆さんが、どの程度重視しているか(重視度)、どの程度満足か(満足度)などを知るために行いました。



雇用、環境、医療・保健・福祉などに充実

県民の皆さんから期待が大きく、不満の大きい政策に注目しています

政策	重視度	満足度	差
雇用の安定と勤労者福祉の充実	85	50	35
地球環境保全	80	55	25
公害防止対策	80	57	23
医療・保健サービス	80	59	21
子育て支援	80	60	20

左の政策実現のために優先的に取り組む施策

施策	内容
雇用の創出	企業の育成や誘致により雇用を生み出し、女性や高齢者、障害者などで働く意欲のある方の雇用を図ります。
二酸化炭素等の発生抑制	地球温暖化の原因となる二酸化炭素等の温室効果ガス排出の抑制を図ります。
河川、湖沼、海等の水環境の保全	安全できれいな水環境を維持するため、川、海等の環境基準等を達成します。
地域医療体制の整備	地域と病院・診療所の適切な役割分担と連携や、地域の中枢となる病院の整備を図ります。
出産・子育てのしやすい労働環境の設備	働いている人が出産・育児をするときの負担を軽減し、育児をしている労働者の雇用の継続や再就職ができる仕組みを充実させます。



平成15年度の「重点事業」に反映されます



雇用安定、医療・保健・福祉と環境を重視

県民が重要と考える主な政策

政策	重視度
雇用の安定と勤労者福祉の充実	85
医療・保健サービス	80
子育て支援	80
障害者・高齢者支援	80
地球環境保全	80

雇用安定と新産業創出、環境などに期待

県民が今後に期待する主な政策

政策	満足度
雇用の安定と勤労者福祉の充実	50
新成長産業の創出・育成	55
地球環境保全	55
地域産業を担う人材の育成	55
秩序ある県土利用	55

この調査結果は、県政情報センターと気仙沼地方振興センター、各地方振興事務所にてご覧いただけます。また行政評価室のホームページでもご覧いただけます。お問い合わせ

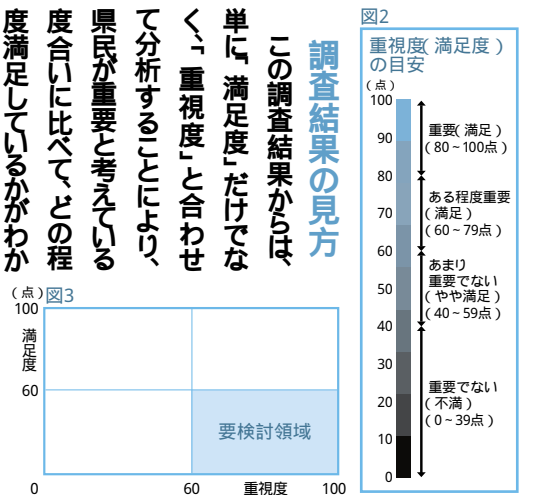
行政評価室
0222(211)2406
http://www.pref.miyagi.jp/hyokai/

この調査に要した費用は、およそ五百四十五万円です。回答者一人の二政策当たり四十円かかりました。

この調査結果は、地域別に整理され、満足度の高い分野や低い分野がどこかなどを検討し、県の行う行政評価に活用されます。その際の評価結果は、今後、県の重点事業の選定などに反映されます。

調査の方法

この調査結果の見方
この調査結果からは、単に「満足度」だけでなく、「重視度」と合わせて分析することにより、県民が重要と考える政策の割合に比べてどの程度満足しているかがわかります。県としても、重視度と満足度の点数の差が大きい(期待が大きく不満の大きい)政策や、重視度が六十点以上、満足度が六十点未満(要検討領域)の評価をされている政策などに着目いたします。(図3)



調査の目的
県政の政策・施策の妥当性、有効性、効率性をよりよく評価し、県民の皆さんの意見をいただきながら、県が自ら評価する行政評価制度が、今年度から本格的に導入されました。この評価のための重要な情報として、県民の満足度を調査しました。(図1)

調査の特徴(県民とのコミュニケーション)
この調査は、県政を含む社会の動きについて、県から県民の皆さんに情報を伝え、皆さんからは、県民が有する多面的な視点からの想いをお聞きして、皆さんと県との双方のコミュニケーションを図り、県政に反映するものです。

調査の対象(県政の政策・施策)
福祉、環境、教育、産業、社会資本と、この分野の三十八の政策と、県のほか、市町村、団体等が行っている施策について、重要と考えている割合(重視度)、満足している割合(満足度)などの施策を優先すべきか、優先度(満足度)についてお聞きいただきました。

回答の方法
重視度と満足度については、0点から100点までの点数により、図2の優先度は施策の選択肢の中から順位択一でお答えいただきました。

図1

	一般県民満足度調査	有識者満足度調査(市町村職員)	有識者満足度調査(学識者)	対象者満足度調査(高齢者、障害者の外出時の移動に関する調査)
調査対象	20以上の県民	市町村職員	NPO代表者等	高齢者、障害者
対象者数	4,000人	852人	200人	集計中
回答者数	2,257人	802人	88人	
回収率	56.4%	94.1%	44.0%	

「みやぎの福祉・夢プラン」の内容を見直しました

日本一の福祉先進県づくりを目指して

県では、平成九年に保健・医療・福祉の総合的な計画「みやぎの福祉・夢プラン」(平成十年度～平成十七年度)を作り、これに基づいて日本一の福祉先進県づくりに向けた取り組みを行っています。計画の折り返し点となる平成二十二年には、社会福祉の制度の改正や、子どもをめぐる問題の深刻化など社会状況の変化に対応するため、県民の皆さんをはじめ、多くの方々から意見を頂きながら計画の中間見直しを行いました。

いくのかを明らかにしました。
優先実施に努めます

今回の見直しにより、百十一の事業を主な事業として並び、その中でも三十四の事業を全体をリードしていく先導事業として位置づけ優先的に実施していきます。例えば、次のような事業を実施します。

精神障害者の地域生活支援

地域にある社会資源を活用し、生活を支援する体制づくりを進めることにより、外出の機会を増やすなど社会復帰に向けた支援を行います。

障害者雇用・就労対策

障害者が働きながら自立できるような、就労・生活の支援や働く職種の拡大などを行います。

児童虐待・不登校への対応

虐待や不登校などの問題に対する専門

皆さんから
こんな意見を
いただきました
(一部要約)

- ・人材の養成や確保が急務であり、専門の学習や研修の機会を作って欲しい。
- ・地域で福祉を支えていくためには、福祉教育や普及啓発がもっと必要だ。
- ・障害があっても、地域でみんなと同じように働き、生活したいという気持ちがあると思うので、就労の機会の確保などが必要だ。
- ・精神障害者が地域で自立した生活がしたい。
- ・保育所や学童保育を充実して欲しい。
- ・介護保険制度が始まってから、施設が不足している現状を踏まえ、在宅での介護を推進するために必要なショートステイやデイサービスの拡充を考えるべきである。
- ・宮城県の健康問題が、何であるか見えてこない。問題に対する具体的な施策を関係機関が一丸となって取り組めるような施策が望まれる。

権利擁護の推進

人権侵害を受けやすい高齢者・障害者、女性や子どもなどを対象に、人間として尊重され、権利が保障されるように相談や自立支援・保護などの一貫した権利擁護システムを確立します。

着実に推進するために

みやぎの福祉を計画的に推進していくためには、住民の参加や外部からの評価は欠かせません。推進するにあたっては、地域リーダーの養成、地域・丁士の把握などを行う、公募

お問い合わせ
お問い合せ
夢プラン推進室
022(211)2518
見直しの内容・寄せられた意見はホームページで公開します。
<http://www.pref.miyagi.jp/yumeplan>

トピックス①

第二仙台北部への初の進出決定!

問い合わせ
産業立地推進課
022(211)2732
<http://www.pref.miyagi.jp/sanritu/>

大衡村にある第二仙台北部中核工業団地は隣接する仙台北部中核工業団地とともに、交通アクセス、工業用水、電力設備などの産業基盤が整った東北最大級の工業団地です。昨年十月に分譲が開始されたこの工業団地に、全国で二千店を超えるレストランを営む株式会社すかいらーく、食品工場の進出が決定しました。食関連企業の進出は、県が取り組む「食料王国みやぎ」の確立に向けて大きな弾みになることも、初の進出企業が決定したことで、今後多くの企業の進出が期待されます。



第二仙台北部中核工業団地(左)と仙台北部中核工業団地(右)

トピックス②

8月1日は「みやぎパートナーズデー」

問い合わせ
男女共同参画推進課
022(211)2568
<http://www.pref.miyagi.jp/danjyo/>

県では、昨年、宮城県男女共同参画推進条例を定めました。これに合わせて、条例の施行日である八月一日を「みやぎ男女共同参画の日」愛称「みやぎパートナーズデー」としました。県民の皆さん一人ひとりに、普段の身近な生活の中で「男女共同参画」について考えてもらうべく、県では次のような行事を開催します。

みやぎパートナーズデー
「男女共同参画フォーラム2002」
inふるかわ

日時 七月(二十七)日(土)午前十時三十分～午後三時五十分(午前九時四十五分開場)

場所 古川市民会館(古川市)

内容 ① テレビのニュース番組等でおなじみの草野満代さんによる特別講演

② 福岡功男さんのコーディネートによる自由討論
詳細は、最寄りの市町村、県各合同庁舎などで配布しているチラシをご覧ください。

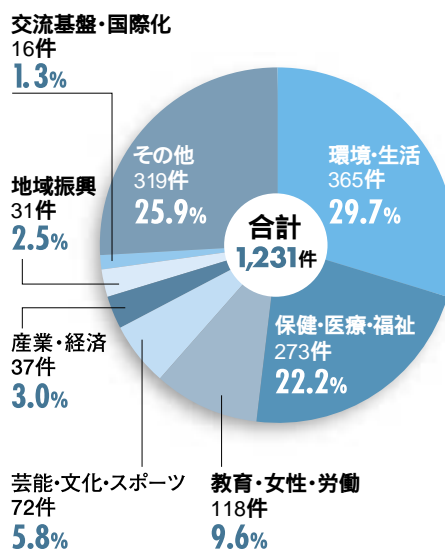
県政広報展示室企画展「雑誌と女性」
展示期間 七月一日～九月三十日
場所 所県庁十八階県政広報室

トピックス③

平成13年度「知事への手紙『知事さん、あのね...』」1231通

問い合わせ
広報課
022(211)2285
知事への手紙
〒980-8790(住所不要)
宮城県知事あて
FAX 022(263)3780
E-mail tegami@pref.miyagi.jp

平成十三年度、年齢・性別を問わずたくさんの方から、「知事への手紙」をいただきました。手紙は、知事自身がすべてに目を通しており、担当部局では県政を進める上での参考としています。なお名前を伏せて、関係する国・市町村に内容をお知らせすることもあります。「知事への手紙」の用紙は、毎年、みやぎ県政だより「四月号」十月号に折り込むほか、お住まいの市町村窓口にも備え付けてあります。また、普通の封筒・メール・FAXでも受け付けています。「これから、県政に関するあなたの夢のある」提言にご意見をお待ちしています。



県政トピックス

Topics

新しき生命が 輝く未来を呼んでくる。

断崖には色とりどりの花々が潮風に揺れ
巣立ちしたばかりのウミネコが歓喜の声を張り上げながら飛び交う様は
あたかも楽園のよう。

しかし一方、この島は激しい風土と時代に翻弄されてきたのも事実。
人々は、その辛酸をぬぐうべく
独特の伝統や文化を守って生きてきたのです。

深い海と頑強な岩礁が創り出した楽園から新しく巣立つ生命…
それは島とともに生きてきた人々の「想い」そのものではないでしょうか。



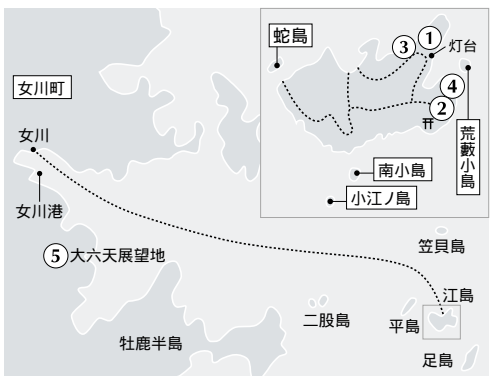
1. 【ウミネコ、ウトウ】国の天然記念物の貴重な繁殖地、江島・荒敷小島

2. 【見事な龍の彫刻が目を光らす「栄存神社」(えいぞんじんじやう)】島の人が「エイノウキ様」と呼ぶ栄存神社。その起原によると、北上川の河口が泥砂に淤つて船が港へ出入りができなくなると、石巻牧山の長神寺住職が、栄存法印が祈禱したところ、たちまち豪雨大洪水になって海に泥砂を押し流し、船の出入りができるようになったという。ところが、石巻漁村の領主が長神寺との間に問題を起した際、その罪を栄存法印に背せて江島に流罪にしたという。

3. 【入江を囲む急斜面に寄り添うように建つ江島の集落】島で出合ったお寺いやく、海がしげくと連絡船が欠航するのは日常茶飯事。ひとたび台風が来ると、船が流されたり打ち上げられたりして苦勞は絶えなかつたと言をふりかえる。その後、電気や水道が引かれ、粗末な家屋も立派な瓦屋根に変わったが、逆に島を離れた人も多かつたと嘆く。狭く急な路地を歩けば、確かに時代や気候風土に翻弄されたような雰囲気を感じさせている。

4. 【足島と金華山を望む】左手に見えるのが足島で、荒敷小島と同じくウミネコとウトウの繁殖地になっている。右手に見えるのが金華山。三陸の蒼い海と白苔の美しい景色を感じることが出来る。

5. 【牡鹿半島から望む江島列島】牡鹿半島寄礁の沖東方約四・五キロ、女川港沖の南東約十二キロにある江島は面積〇・二六平方キロ、最高点七十七メートル、人口百三十人ほどの離れ小島。周囲に点在する二股島、平島、足島、笠貝島などを合わせて江島列島と呼ぶ。



江島へは、女川町海岸前から江島汽船の「こうほう」で航行25分。(一日4往復、4/26~10/31運行・大人片道1050円、子ども530円)

鳴子の自然・夏を体感!

「この夏休み自然の中でリフレッシュする」
「この夏休み自然の中でリフレッシュする」
「この夏休み自然の中でリフレッシュする」

鳴子温泉郷から車で五分ほど行くと絶景が目に飛び込んできます。これが鳴子峡で高み約100m、長さ約3km、この迫力満点の深谷です。「川」は、すばらしい紅葉で有名ですが夏の深谷もまた新鮮です。深谷内にはハイキングコースが設けられており、深緑を楽しみながら散策するのもおすすめです。

むらに、荒雄湖を左手に国道108号を北上すると、間欠泉で有名な吹上高原にたどり着きます。「この土地ならではの見所、地獄谷」は、小川に流れてすくすく流れていく光景を目の当たりにします。鳴子町での地域づくりの企画・運営に携わっている鳴子町中央公民館の大沼さんは、鬼首はブナの原生林などの静かな自然と、間欠泉などのダイナミックな自然を体感できる、県



かぶとむしふれあいの森

内でも珍しい場所だと思えます。手つかずの自然が多く残っているわりには、安全に楽しむことができますのでおすすめです」と話してくれました。



鳴子牛COWニバル

ほかにも、鍋倉山にあるリゾートパークオニバルが、七月二十日土から八月十八日(日)にかけて、世界のオニバル・シウワガタムシとふれあえる、かぶとむしふれあいの森」が行われます。そして七月二十八日(日)は、「鳴子牛COWニバル」が行われ、「こ」では県内産の和牛を味わえるのはもちろん、イワナやヤマメのつかみ取りコーナーも人気です。これらのイベントに合わせてぜひ遊びに来てください。

鳴子町企画財政課 0222-822-2192

伊達・河童の里祭り

東・西・南・北

夏でも採れる おいしいイチゴ「雷峰」

イチゴの栽培は、一般に冬から春にかけてと言われています。しかし、夏でもおいしく食べられるイチゴがあるのです。それが米山町内で栽培されている「雷峰」(らいほう)イチゴです。

「この「雷峰」は、町内で栽培指導をしているJAみやぎ登米の村上高志さんが採れる性質があります。甘みと酸味のバランスが良く、実が中まできれいな赤色で、果肉が硬く、輸送にも向いているので注目されています。全国の洋菓子店などから問い合わせがあります」と話してく



雷峰

で、果肉が硬く、輸送にも向いているので注目されています。全国の洋菓子店などから問い合わせがあります」と話してく



JAみやぎ登米 村上高志さん

「おいしい」と生食での評判も良いようです。収穫された「雷峰」の多くは、洋菓子店などに出荷されていますので、お店などではなかなか目にすることがないかもしれませんが、おいしいイチゴのケーキを見つけたら、それは「雷峰」のケーキかもしれせん。

米山町の道の駅「あぐりパーク」の「さくらセンター」では、地元産の新鮮野菜などと一緒に「雷峰」を販売しています。



出荷を待つ大振りなイチゴ

虹メール

川崎町

川崎町大自然と親しむ「ふれあいかわさき自然塾2002」が7月26日(金)川崎町交流促進センター(るぼわか)周辺で開催されます。

魚の姿がわかるほど澄んだ川で行われる「ニジマスのつかみどり」では、あっさりとした魚を堪能し、なかなかとれず川の中の魚とにらめっこしている子どもたちもたくさんいます。笑顔でいっぱいになります。申込受付は、7月5日(金)から下記までお早めにお申し込みください。当日は他に、そば打ち体験や竹のおもちゃづくりなどもあります。参加費は1人500円です。

川崎町企画財政課
0224-84-2111(内線218)
http://www.town.kawasaki.miyagi.jp/

仙南地域



川崎町大自然と親しむ「ふれあいかわさき自然塾2002」が7月26日(金)川崎町交流促進センター(るぼわか)周辺で開催されます。魚の姿がわかるほど澄んだ川で行われる「ニジマスのつかみどり」では、あっさりとした魚を堪能し、なかなかとれず川の中の魚とにらめっこしている子どもたちもたくさんいます。笑顔でいっぱいになります。申込受付は、7月5日(金)から下記までお早めにお申し込みください。当日は他に、そば打ち体験や竹のおもちゃづくりなどもあります。参加費は1人500円です。

仙台地域



知的障害者自立生活体験学習施設「トレーニングホームたてた」が5月末に岩沼市内にオープンしました。この施設は、在宅で生活している知的障害を持つ方が、専門スタッフの援助を受けながら、買い物や調理、宿泊体験などの訓練を通して、家族に頼らずに地域の中で自立して生活するための技術の習得を目指しています。また、実生活に近い体験ができるように一般住宅と同じ構造で、場所も市街地にあります。このような在宅向けの施設は全国的にも珍しく、市町村立としては初めての、大きな期待が寄せられています。

大崎地域



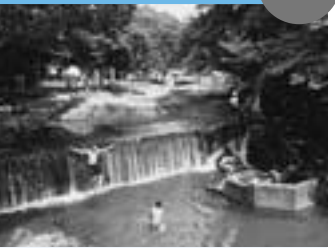
伊達・河童の里祭り
涌谷町にある八雲神社は、住民が疫病や水難を逃れるために初物のキュウリを八雲神社に供え、河童の大好物といわれるそのキュウリを川に流したことから、「かつば様」と呼ばれ、親しまれています。その八雲神社がある涌谷町新町で7月27日(土)午後5時から開催されるのが、「伊達・河童の里祭り」です。祭り期間中は新町通りが歩行者天国となり、町全体がお祭りムード一色となります。会場では「キュウリの早食い」をはじめ、河童に關係のするパフォーマンスが楽しめます。企画・制作が町内会手作りのこの祭りにぜひ足を運んでみては、いかがでしょうか?

栗原地域



ユリ根とユリの香りを使った新商品
環境省の「かおり風景100選」に選定された花の町、一迫町にユリを使った新しい商品ができました。ユリの香りが漂う絵はかきやマスコット、ユリ根を加えたゼリーやソバなど、ユリの香りを使った全国でも珍しいものです。「一迫香織工房」のシールが目印で、開園中の「南くりこま高原一迫ゆり園」の売店などで販売しています。ユリとあやめも見頃です。花と一緒に、新商品でユリの香りと味をお楽しみください。

登米地域



三滝堂ふれあい公園で夏休みの思い出
北上川の支流、大開川の深谷沿いにある三滝堂は、木々の緑が目の前に迫り、美しい渓流のせせらぎが聞こえる川遊びの聖地です。変わった形の石が立ち並ぶ川の流は緩やかなので、小さいお子さんでも川遊びが楽しめます。フィールドアスレチックやキャンプ場も備え、近くには手打ちそばの店や江戸独楽(えどごま)の工房などもあります。昼は野鳥のさえずりが聞こえる中で、魚や貝の研究のようすを見ることもできます。海の教室は、定員約80人で、先着順に受け付けます。事前に電話でお申し込みください。参加料は無料です。

石巻地域



親子で体験「海の教室」
今月20日(土)石巻市にある県水産研究開発センターで、小学5・6年生とその保護者を対象とした海の教室「親子体験学習」が開催されます。当日は、センター前の浜で地引き網を体験。ウミナゴ、ボラやウグイなど、いろいろな種類の魚が採れるチャンスです。地引き網で採れた魚は、名前を調べた後にスケッチし、スケッチコンテストも行われます。また、この日は、通常見学することのできない実験室で、魚や貝の研究のようすを見ることもできます。海の教室は、定員約80人で、先着順に受け付けます。事前に電話でお申し込みください。参加料は無料です。

気仙沼・本吉地域



海から環境を考えよう
志津川町自然環境活用センターでは、海の環境保全についての調査・研究や、海の自然をより深く知ってもらうための体験学習活動を行っています。これは「環境」と「交流」をキーワードにしたまちづくりを目指す「志津川エコカレッジ事業」の一環で、体験学習では「海藻おしぼり講座」を中心に、さまざまな公開講座を開催しています。講座では、海洋生物研究の専門家の案内で海の自然を体験しながら、自然界の不思議さや仕組みについて謎解きをしていきます。みなさんも、志津川町の海で自然や環境について学んでみませんか。

介護専門講座 受講者募集

対象 = 在宅介護者、福祉サービ
ス従事者30人
内容 = ①福祉用具と住宅改修他
②チームリーダーの役割
日時 = ①8月1日(木)②8月12日
(月)ともに午前10時～午後3時
場所 = 県介護研修センター(鹿
島台町)
受講料 = 無料
申し込み = 県介護研修センター
☎0229(56)9608へ

大型店体験研修 参加者募集

(株)イトーヨーカ堂の経営管理
手法を接客研修や店舗実習等を
通じて学びます。
対象 = 商店経営者・後継者等
期間 = 10月1日(火)から(全7日
間)
費用 = 一部負担あり
募集期限 = 8月30日(金)
■県経営金融課
☎022(211)2741

みやぎ農林漁業起業家 連携講座受講者募集

これから産直活動に取り組も
うとする、意欲ある漁業経営者
を支援する講座を開催します。
コース名 = 浜の起業家コース
対象者 = 産直志向の漁業者等
開催日 = 7月25日(木)、26日(金)、
31日(水)、8月1日(木)(全4日間)
場所 = 県石巻合同庁舎4階第2
会議室
受講料 = 無料
申し込み = 7月10日(水)までに、
気仙沼地方振興センター水産部
または県各水産事務所へ

■県経営金融課
☎022(211)2742

在職者・求職者向け 技術講習会

コース = ①Excel基礎②工事担
任者デジタル3種受験(基礎
・技術)③パワーポイント
活用
期日 = ①8月19日(月)～20日(火)
②③8月31日(土)～9月1日(日)
場所 = 白石高等技術専門学校
受講料 = 無料(テキスト別途)
申し込み = 7月19日(金)までに
(消印有効)、往復はがきに希望

コース、住所、氏名、生年月日、
電話番号、職業、受講を希望す
る理由を記入し、白石高等技術
専門学校へ(申し込み多数の場合は
抽選)
■白石高等技術専門学校
〒989-1102 白石市白川津田字
新寺前5-1
☎0224(35)1511
FAX0224(27)2110

県文化行政懇話会 (仮称)委員の募集

県文化振興条例(仮称)制定
にあたり提言等を述べていただ
く方(2人)を募集します。
募集期限 = 7月10日(水)
応募資格 = 20歳以上の方(小論
文選考あり)
■県生活・文化課
☎022(211)2526

離転職者等訓練 学生募集

【第3回パソコン文書科】
場所 = 仙台高等技術専門学校
期間 = 8月21日(水)～10月23日(水)
定員 = 10人
募集期限 = 7月19日(金)
面接試験 = 7月30日(火)
【第4回パソコン文書科】
場所 = 本校幸町校舎
期間 = 8月22日(木)～10月24日(木)
定員 = 20人
募集期限 = 7月22日(月)
面接試験 = 7月31日(水)
授業料 = 両コースとも無料(テ
キスト別途要)
■仙台高等技術専門学校
☎022(258)1151

夏休み親子森林講座 参加者募集

教室名・内容 = ①樹木教室...樹
木観察と炭焼き体験②小枝を使
った工作教室...小枝などを使っ
た工作とネーチャーゲーム
日時 = ①8月4日(日)②8月10日
(土)ともに午前10時～午後3時
対象者 = 小学生と保護者(2人
1組)
場所 = 県林業試験場
参加費 = 無料(昼食持参)
定員 = 各15組30人
申し込み = 7月12日(金)までに
(必着)、往復はがきに希望教室
名、住所、親子の氏名、年齢、
電話番号を記入し、林業試験場
へ(抽選)

■林業試験場
〒981-3602大衡村大衡字はぬ木
14
☎022(345)2816

ITビジネス科 短期講座受講者募集

対象 = 障害者で求職活動中もし
くは再就職を目指す方24人
内容 = 文書作成・表計算等
期日 = 7月22日(月)～9月20日(金)
午前10時～午後3時
場所 = 東北電子専門学校
受講料 = 無料
申込期限 = 7月11日(水)
申し込み = 公共職業安定所を通
して申し込み
■宮城障害者職業能力開発校
☎022(233)3124

県営住宅入居者募集

対象 = 県内全域の空き住居
受付期間 = 7月5日(金)～11日(水)
申し込み = 専用の申込用紙で郵
送(11日の消印有効)
案内書 = 7月1日(月)から建築住
宅センター、県営住宅所在の各
市区町村の担当課、県気仙沼地
方振興センター、各地方県事務
所、各公共職業安定所で配布
■県建築住宅センター
☎022(224)0014
24時間テレホンサービス
☎022(213)1861
http://www.mkj.or.jp

みやぎ県民大学 開放講座

テーマ = 「お父さん・お母さん
のための実践カウンセリング講
座」カウンセリングの理論と手
法の学習を通し、温かい親子関
係の在り方を考える
日時 = 7月16日(火)～18日(木)午
前10時～午後3時(全3回)
場所 = 県教育研修センター
対象 = 児童・生徒養育中の方
申し込み = 7月8日(月)までに教
育研修センター☎022(227)
2626、FAX022(213)
8635へ

松島高校開放講座 受講者募集

テーマ = 「松島再発見」～時を
こえてふく松島情熱風～
内容 = 品井沼干拓や酒造り見学
日時 = 7月22日(月)～23日(火)午前

9時～午後3時
場所 = 松島高校および松島町内
対象 = 20歳以上の方20人
参加費 = 無料
申し込み = 松島高等学校☎
022(354)3307へ(先着順)

サマー・アドベンチャー IN海青参加者募集

期日 = 8月8日(木)～10日(日)
場所 = 志津川町・北上町
対象 = 小学5年生～中学2年生
50人
内容 = 無人島探検、地引き綱体
験、ドラゴンボート、海水浴等
参加費 = 5,000円
申し込み = 7月8日(月)から志津
川海洋青年の家☎0226(46)
9044へ

スポーツ教室会員募集

【親子卓球教室(火曜)】
期日 = 8月から(全10回)
対象 = 小学生と保護者20組
参加費 = 1組2,500円
【ナイタースポーツⅡ(金曜)】
期日 = 9月から(全10回)
対象 = 学生・一般20人
参加費 = 2,500円
申し込み = スポーツセンター☎
022(223)8002へ(先着順)

特殊教育センターから

対象 = どなたでも
参加費 = 無料
【第1回公開講座】
日時 = 7月13日(土)午後1時～午
後3時30分
場所 = 県特殊教育センター
内容 = 講演「ADHD児の理解
と対応」
【第1回移動講座】
日時 = 7月20日(土)午前10時～正午
場所 = 鳴瀬町立野蒜小学校
内容 = 講演「障害のある子ども
の理解と教育」、教育相談
申し込み = 特殊教育センター☎
022(376)5432へ

夏山親子のつどい 参加者募集

期日 = 8月17日(土)～18日(日)
場所 = 蔵王少年自然の家
対象 = 小学生が中学生を含む親
子30組(100人)
内容 = ハイキング・沢遊び等
参加費 = 1人2,500円程度
申し込み = 7月10日(水)から蔵

王少年自然の家☎0224(34)
2101へ(先着順)

催し

サン・ファン館から

【第6回親子ふれあいパーク】
日時 = 7月20日(土)午前10時～午
後4時30分(入館無料)
【いかフェスタ】
日時 = 7月21日(日)午前10時～午
後2時
■サン・ファン館
☎0225(24)2210

宮城県農業短期大学 オープンキャンパス 開催

本学に興味をお持ちの方なら
どなたでも参加できます。
日時 = 7月31日(水)午前10時30分
～午後4時
場所 = 宮城県農業短期大学キャ
ンパス内(仙台市太白区旗立2
丁目2-1)
内容 = 本学・学科概要説明、キ
ャンパス探検、施設見学、入

試・学生生活相談
申し込み = 農業短期大学事務局
学生班☎022(245)2211へ

環境計量用 特定計量器の検定を 受けましょう

日時 = 7月24日(水)、25日(木)午前
10時～午後3時
場所 = 計量検定所(仙台市太白
区長町7丁目22-23)
対象 = ガラス電極式水素イオン
濃度指示計・検出器等
■計量検定所
☎022(247)1641

第9回「水と森と 風のくに」まつり

日時 = 7月28日(日)午前9時30分
～午後1時
場所 = 小野田町漆沢(漆沢ダム
で受け付け)
内容 = ダム見学、大声大会、木
工作、丸太切り大会、イワナ
のつかみどり等
参加費 = 無料
■小野田町役場企画課
☎0229(67)2111
■大崎地方ダム総合事務所
☎0229(63)2845

相談

大崎地区身体拘束 移動相談

日時 = 7月11日(木)午前10時～正午
場所 = 古川合同庁舎503会議室
(古川市旭4丁目1-1)
対象者 = 介護保険利用者(家族)
および介護保険施設職員等
内容 = ①身体拘束廃止取組状
況・困難事例等の情報交換②身
体拘束廃止に関する相談
移動相談のほか窓口相談も下
記で随時実施しています。
■敬風園
☎0229(56)9605

労働相談の案内

労使関係や労働条件等の相談
を随時受け付けています。特に
専門的な内容は弁護士が無料で
相談に応じます。(予約制)
場所 = 仙台市内
日時 = 7月12日(金)、19日(金)、26
日(金)午後1時15分～
申し込み・問い合わせ = 県労政・
雇用対策課☎022(211)2771、

rouko@pref.miyagi.jpへ 障害児巡回就学相談

障害のあるお子さんの適切な
就学について、保護者等の相談
に応じます。詳しくは、お住ま
いの市町村等教育委員会へ。
場所 = 県内8会場(岩沼、石巻
多賀城、大河原、築館、迫、古
川、志津川)
期日 = 8～10月
■県障害児教育室
☎022(211)3647

性犯罪等被害者相談

ひとりでお悩みではありません
か。性犯罪などによる被害の
ご相談を24時間体制で受けてい
ます。心理カウンセラー等の専
門職員が、あなたの勇気にこた
えます。
■県警察本部警務課「犯罪被害
者対策室」
☎0120(24)8620
民間ボランティア団体「犯罪
被害者支援センターみやぎ」で
も相談に応じています。
日時 = 毎週火・土曜日午前10時
～午後4時
☎022(221)7830

県の施設の催しガイド カルチャークラブ

美術館、東北歴史博物館の
小・中学生、高校生の常設
展覧資料は無料です。

宮城県図書館 ☎022(377)8441

音楽鑑賞講座
期日 7月17日(水)午後1時30分～午後3時30分
内容 講座:「モーツァルトの聴きどころ」
演奏会:11弦・6弦ギター演奏「ギター音楽の歴史～500年の旅～」
申し込み 視聴覚資料担当☎022(377)8446へ(先着90人)
【今月の休館日】
5日(金)(館内整理日)、毎週月曜日(1日、8日、15日、22日、29日)

宮城県美術館 ☎022(221)2111

特別展 「はじめての美術 絵本原画の世界」
期 間 9月1日(日)まで
【今月の休館日】
毎週月曜日(1日、8日、15日、22日、29日)

東北歴史博物館 ☎022(368)0101

特別展 国立カイロ博物館所蔵 「古代エジプト文明展」
期 間 7月14日(日)まで
【今月の休館日】
毎週月曜日(1日、8日、15日、22日、29日)

県民ロビーコンサート ■県生活・文化課 ☎022(211)2527

日 時 7月24日(水)午後0時15分～45分
場 所 県庁1階県民ロビー
出 演 とっておきの音楽祭出演者・実行委員の皆さん

7月 県政 テレビ・ラジオガイド

テレビ

仙台放送
情報マガジンみやぎ
第3土曜日(毎月) 午後1時～1時25分
行政情報、県内各地の話題など県民の皆さん
が知りたい情報を満載した、みやぎの今を伝え
る情報誌感覚の番組です。(文字スーパー付き)
みやぎ食べ物語
「仙台長なすの秘密」
特集知っ得みやぎ
「身近な犯罪から身を守る」
新世紀な人
「秋保のガラス職人」
東日本放送
みやぎ情報クリップ
毎週金曜日 午後7時54分～7時57分
さまざまな行政情報をお伝えします。
(文字スーパー付き)
見てね
みやぎ情報クリップキャラクター
クリッパー

ラジオ

TBCラジオ
県からのお知らせ
毎週金曜日 午後3時59分～4時

TBCラジオ

ラジオ県民だより
毎週土曜日 午前10時25分～10時30分

Date FM

アラウンド ザ ミヤギ
毎週月～金曜日 午前10時35分～10時39分



不動産取得税軽減の要件緩和

土地を取得し、住宅を新築した場合の不動産取得税軽減の要件が、平成14年4月1日以降の土地の取得から緩和されました。詳しくは、下記へ。

☎気仙沼地方振興センター、各地方県事務所、各県税事務所

7月は「愛の血液助け合い運動月間」

県内では、必要な血液を県民の皆さんの献血により確保するため、7月31日まで「愛の血液助け合い運動」を実施しています。夏季は特に献血者が減少しがちです。尊い命を救う身近なボランティアである献血へのご協力をお願いします。

☎県業務課 ☎022(211)2653



宮城大学看護学部学生募集(AO入試)

編入学枠資格=看護職として通算で3年以上就業し、①看護系大学または短大を卒業した方②看護系専修学校を修了した方 社会人枠資格=昭和55年4月1日以前に出生し、出願日現在に社会人(家事従事者を含む)で高等学校を卒業した方等 出願期間=7月8日(月)~31日(水)

募集要項=角形2号の返信用封筒に270円分の切手を貼り、住所、氏名、郵便番号を記入し、封筒の表に「平成15年度看護学部AO入試学生募集要項請求」と朱書きし、宮城大学学生班へ ☎宮城大学学生班 〒981-3298大和町学苑1番 ☎022(377)8359 http://www.myu.ac.jp

宮城大学大学院(修士)学生募集

募集人員=①看護学研究科...10人(一般選抜...8人、社会人選抜...2人)②事業構想学研究科...10人 出願期間=8月19日(月)~26日(月) 試験日=9月26日(水) 募集要項=角形2号の返信用封筒に270円分の切手を貼り、住所、氏名、郵便番号を記入し、封筒の表に志望研究科名と「大学院学生募集要項請求」と朱書きし、宮城大学学生班へ ☎宮城大学学生班 ☎022(377)8333

危険物取扱者保安講習会

対象=危険物取扱者免許状所有者で、現に危険物取扱作業に従事している方(平成12年8月以降に免状を取得した方および保安講習を受講した方を除く) 期日=8~11月(23日間) 場所=県内13会場 申込受付=7月1日(月)~12日(金)

☎(社)県危険物安全協会連合会 ☎022(276)4850

危険物取扱者試験

試験種類=甲種、乙種全類および丙種 試験日=8月25日(日) 試験会場=①東北大学川内北キャンパス講義棟②米谷工業高校 願書=7月8日(月)~19日(金)に各地区危険物安全協会等(各地区

消防本部) (社)仙台市防災安全協会で配布・受け付け ☎(財)消防試験研究センター宮城県支部 ☎022(276)4840 ☎県消防防災課 ☎022(211)2374

狩猟免許試験

【狩猟免許試験(初心者)】 試験日・場所=①8月1日(水)...県クレー射撃場、県古川合同庁舎②8月30日(金)...県クレー射撃場 【適性検査・講習(更新者)】 検査日・場所=①8月21日(水)...県クレー射撃場、県古川合同庁舎②9月13日(金)...県クレー射撃場 申込期限=いずれも試験日・検査日の7日前まで ☎県自然保護課 ☎022(211)2673 県各産業振興事務所、気仙沼地方振興センター

第5回介護支援専門員実務研修受講試験

試験日=10月27日(日) 願書配布=6月17日(月)から市区町村、県保健福祉事務所で配布 願書受付期間=6月17日(月)~8月12日(月) 受験手数料=7,350円 ☎県社会福祉協議会福祉研修部 ☎022(216)5382

宅地建物取引主任者資格試験

試験日=10月20日(日) 場所=願書受け付けの際に指定 願書=7月8日(月)から(社)県宅地建物取引業協会、県建築宅地課、県各土木事務所で配布 願書受付=①持参...7月29日(月)~8月2日(金)②郵送...7月8日(月)~8月2日(金)(消印有効) 簡易書留または配達記録で郵送のこと、いずれも同協会へ

受験手数料=7,000円 ☎(社)県宅地建物取引業協会 ☎022(266)2273 音声案内=☎022(266)9808 http://www.miyataku.or.jp

採用試験・県業務説明会開催

日時=7月31日(水)午後1時30分~午後4時 場所=県庁2階講堂 対象=短期大学卒業程度・高等学校卒業程度試験および警察官B試験志望者、学校関係者等 ☎県人事委員会事務局職員課 ☎022(211)3761

中学校卒業程度認定試験

合格者には高等学校の入学資格が与えられます。 受験資格=平成15年3月31日現在満15歳以上で、中学校または特殊教育諸学校中学部への就学を猶予もしくは免除された方等。日本の国籍を有しない方で、平成15年3月31日までに満15歳以上になる方等 試験日=11月5日(火) 願書受付=8月1日(水)~9月2日(月)に県義務教育課へ ☎県義務教育課 ☎022(211)3643

宮城県警察官B採用試験

第1次試験日=9月22日(日) 受験資格=昭和48年4月2日~昭和60年4月1日に生まれた方 採用予定人員=①男性...35人程度②女性...5人程度 受付期間=8月2日(金)~30日(金)(消印有効) 申込書・試験案内=警察本部および県内各警察署で配布中 ☎県警察本部警務課 ☎0120(204)6006 http://www.police.pref.miyagi.jp

募集

宮城大学後期科目等履修生募集

宮城大学では、県民の皆さんを対象に、開講している授業科目を履修できる科目等履修生を募集します。(選考あり) 対象科目=後期科目(10月開講) 募集期間=8月5日(月)~9日(金) ☎宮城大学教務班 ☎022(377)8212

県庁体験モニター募集「あなたも一日県職員」

内容=業務体験および懇談 対象=県内在住の満20歳以上の方(大学院・大学・短期大学・高等専門学校の学生および平成12年度または13年度に参加した方を除く)で、2日間とも参加可能な方30人 期間=9月4日(水)~5日(木) 応募方法=7月22日(月)までに(消印有効)はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、職業、勤務先(所属団体名)、体験したい業務があればその内容を記入し、県広報課(〒980-8570住所不要)へ(抽選) ☎県広報課 ☎022(211)2285

統計グラフコンクール作品募集

テーマ=自由。ただし、小学4年生以下は児童が観察した結果をグラフ化したもの 部門=①小学1・2年生の部②小学3・4年生の部③小学5・6年生の部④中学生の部⑤高校生以上の学生および一般の部⑥パソコン統計グラフの部 規格=72.8cm×51.5cm(B2判) 募集期限=9月3日(火) ☎県統計課 ☎022(211)2451

平成14年度政策評価および公共事業再評価についての意見募集

県では、平成14年度政策評価および公共事業再評価についての資料を公表し、県民の皆さん

のご意見を募集しています。 募集期限=7月15日(月) 提出方法=郵送、FAX、Eメール 閲覧場所=県庁県政情報センター、気仙沼地方振興センター、各地方県事務所(仙台地方県事務所を除く)の県政情報コーナー ☎県行政評価室 ☎022(211)2406 FAX022(211)2493 E-mail g-hyoka@pref.miyagi.jp http://www.pref.miyagi.jp/hyoka/

親子省エネ・リサイクル施設見学会参加者募集

対象=小学生と保護者 日時=①8月5日(月)②8月9日(金)午前9時~午後4時 見学場所=①県大河原合同庁舎 莞~リサイクル施設~サッポロビール仙台工場他②県庁莞~リサイクル施設~キリンビール工場他 参加費=無料(昼食持参) 申し込み=7月15日(月)までに(消印有効)、往復はがきに、参加者全員の氏名、年齢、学年、住所、電話番号、希望日を記入し、県生活・文化課(〒980-570住所不要)へ(抽選) ☎県生活・文化課 ☎022(211)2526

原子力センター親子見学会参加者募集

日時=8月2日(金)午前8時30分 県庁前集合 見学地=宮城県原子力センター、女川原子力発電所(女川町) 対象=小学3年生以上の親子40人 参加費=無料(昼食持参) 申し込み=7月12日(金)までに(必着)はがきに参加者全員の氏名、生年月日、住所、希望日を記入し、県原子力安全対策室(〒980-8570住所不要)へ(抽選) ☎県原子力安全対策室 ☎022(211)2607

自然教室開催

内容=①夏の森の色を染めよう~草木染め~②森のクラフトをつくろう③木と遊ぼう 対象=①③小学3年生以上の親子20組②小学生以上の親子20組 期日=①7月31日(水)②8月1日(木)・2日(金)③8月3日(土)~4日(日)

場所=蔵王野鳥の森自然観察センター「ことりはうす」 参加費=①1,100円②900円③2,000円 申し込み=「ことりはうす」☎0224(34)1882へ

県民ロビーコンサート出演者募集

対象=演奏ジャンル、プロ・アマチュア等資格は問わないが、大掛かりな機材等を必要としなないもの 日時=毎月第4水曜日午後0時15分~45分 場所=県庁1階県民ロビー 経費等=①無料出演(昼食のみ支給)②楽器等は原則持ち込み 申し込み=随時受け付け ☎県生活・文化課 ☎022(211)2527

栗駒山・雪田植生復元ボランティア募集

栗駒山の裸地化した部分に、挿し木で育てた現地の植物を植栽するボランティアの方70人を募集します。(参加費無料) 期日=7月31日(水) 場所=栗駒山山頂付近(栗駒山・イワカガミ平駐車場集合後登山) 申し込み=7月12日(金)までに(必着)住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、FAXまたははがきで県自然保護課(〒980-8570住所不要)へ(抽選) ☎県自然保護課 ☎022(211)2674 FAX022(211)2693

夏休み1日飼育体験参加者募集

対象=小学5・6年生で保護者が送迎できる方(参加されたことのある方は不可) 募集人数=各日10人 日時=7月30日(火)、31日(水)、8月1日(木)午前8時30分~午後4時30分 申し込み=7月19日(金)までに(必着)はがきに郵便番号、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、希望日を記入し、県動物愛護センターへ ☎県動物愛護センター 〒981-3326富谷町明石字下向田69-4

☎022(358)7888

医療法人の設立

平成15年1月1日~6月30日に業務を開始する医療法人の設立を予定している方は、医療法人設立認可申請書の事前審査を受けてください。 財産基準日=平成14年7月31日 提出先=9月17日(火)~30日(月)に県医療整備課へ ☎県医療整備課 ☎022(211)2614

夏休み子ども点字教室点字にチャレンジ!

日時=8月4日(日)午前10時~正午 場所=県点字図書館(仙台市青葉区上杉6丁目5-1) 対象=小学4年生~中学生30人 参加費=無料 申し込み=7月8日(月)から県点字図書館☎022(234)4047へ(先着順)

第2回肢体不自由者IT講習受講者募集

日時=8月31日(土)、9月1日(日) 午前10時~午後4時 場所=東北福祉大学 対象=市町村が実施するIT講習会に参加困難な県内の肢体不自由者で、両日とも講習会場に参加できる方15人 募集開始=7月16日(火) 会場に参加できない方には、在宅研修のコースもあります。 申し込み=県肢体不自由児協会 ☎(293)2902へ(先着順)

心の輪を広げる体験作文・障害者の日ポスター作品募集

対象=①作文...小学生以上②ポスター...小・中学生 内容=①障害のある人との交流体験を通して感じたこと、訴えたいこと②障害のある人となない人との相互理解を促進するもの 応募期限=9月4日(水)(必着) ☎県障害福祉課 ☎022(211)2539 (仙台市在住の方は仙台市障害企画課☎022(214)8165へ)

編集後記

6月は、仕事でもプライベートでもW杯一色でした。サッカーにうとい私ですが、サッカーの面白さが少し分かった気がします。日本代表の青いユニフォームを穿おうかな。 その人が集めている「モノ」、こだわっている「モノ」で、何となくその人が見えるような気がします。コレクションは、自分はどういう人なんだという、自己表現のひとつの手段だからでしょうか。皆さんは、何か集めている「モノ」、こだわっている「モノ」はありますか。 今回は「水景色」「農漁家レストラン」とも、場所は違いますが海に関係が深いところをご紹介します。中でも、全山が見える江島の海岸からは、前回のシリーズの時苦勞してたどり着いた千畳敷を見ることができ、懐かしさとともに不思議な感覚がしました。

表紙写真 熱狂！サッカーワールドカップ

世界中を熱狂させたサッカーワールドカップ。宮城でも3試合が行われたほか、イタリア代表チームが仙台でキャンプを行うなど、大いに盛り上がりました。また、仙台市内で開催された場外観戦場(パブリックビューイング)では、大型画面を通して大勢のサポーターが大声援を送りました。このほかにも、県内各地で開催イベントが行われ、ワールドカップをきっかけに、県民レベルの国際交流の輪も広がりました。(写真提供:共同通信社)